

KONA®

ioXT

ioEXPRESS

Release Notes—AJA Driver version 10.3.1

対応製品：KONA 3G/3/LHi/LHe Plus/lo XT/lo Express

全般

このリリースは、上記AJA製品のMac OS X 10.7(Lion)用のソフトウェアです。他社のビデオキャプチャカードまたはドライバをインストールしたことのあるコンピュータに、KONA/lo XT/lo Expressをインストールする場合は、インストールを行う前に、KONAソフトウェアに付属する「AJA Conflict Checker」を使用してください。「AJA Conflict Checker」は新しいドライバをインストールするにあたって取り除く必要がある古いドライバやソフトウェアファイルを特定するのに役立ちます。また、初めてAJA製品を使う場合は、Read Me First書類、ユーザマニュアルを必ず確認してください。

重要な記載事項—必ずお読みください

- ・ AJAは、KONA/lo XT/lo Expressの各製品に対して専用のドライバソフトウェアを提供しています。誤ったドライバソフトウェアをインストールするとAJAコントロールパネルに「No Board」という警告が表示されます。使用するAJA製品に対して正しいドライバソフトウェアがインストールされているかどうかをご確認ください。
- ・ 以前のバージョンのドライバソフトウェアを使用しなければならない場合は、次の手順に従って現在使用中のドライバソフトウェアをアンインストールする必要があります。新しいバージョンの上に古いバージョンのドライバをインストールすることはしないでください。
 1. AJA Uninstallerを起動し、実行します。
 2. その後、望ましいAJAソフトウェアをインストールしてください。

また、ドライバをインストールした後に、Macが起動しなくなった場合は、セーフブート（Shiftキーをおしながら起動）後にドライバをアンインストールし、NDD版のドライバをご使用ください。NDD版ドライバをインストールした場合、Macintosh Desktop Display機能はご利用頂けません。

修正点

すべての製品

- ・ FCP7以外のQuicktimeキャプチャアプリケーションでVideoのみのキャプチャを行う際の問題を修正
- ・ SDフォーマットのアナログ出力においてY+Cが使用できなかった問題を修正
- ・ Dual Linkを含む入力フォーマットの検出精度の向上

lo XT

- ・ Audio Setupのアナログオーディオ動作レベルに+12/15 dBu FSDを追加
- ・ ThunderBoltデバイスとのプラグ&プレイにおける挙動の改善
- ・ SD to SDコンバート時の不具合を修正
- ・ HDMI 2&8チャンネル入力機能の問題を修正

- ・ HDMI出力のチャンネルスワッピング問題を修正

Io Express

- ・ デスクトップディスプレイ機能の追加

KONA LHi

- ・ クロスコンバートにおける問題を修正

AJA TV

- ・ バックグラウンド再生時の問題を修正

Mac本体の推奨設定

Mac本体のPCIスロットに関する設定は、下記のページを参照してください。

<http://www.aja.com/en/support/kona-system-configuration/>

重要な注意点

AvidソフトウェアでAJAハードウェアを使用するためには、AJAドライバのバージョンと互換性のあるAJA オープンIO プラグインをインストールする必要があります。古いオープンIOプラグインがインストールされているのに、AJAドライバの新しいバージョンが使用されている場合などは、AJAハードウェアを介してのオーディオ/ビデオ入出力が正常に機能しなくなることがあります。AJAドライバとオープンIOプラグインの正しい組み合わせは、AJAとAvidのページを確認して下さい。 <http://www.aja.com/support/avid/index.php>

Io XTの注意点

Io XTはThunderboltのプラグ・アンド・プレイ機能に対応します。しかし多くのアプリケーションは入出力デバイスが使用中に取り外された場合、それを検知しなかったり正しく動作しません。アプリケーションの使用中にIo XTを取り外す場合は、一旦アプリケーションを終了して取り外し、Io XTが再接続された後にアプリケーションを再起動することをお奨めします。

また、Io XTは2つめのThunderboltポートを介してストレージアレイなどのデバイスを接続する事が出来ますが、Io XTをコンピュータから取り外した場合、これらのデバイスもオフラインとなることに注意して下さい。

KONA 3 ファームウェアアップデート

KONA version 10.3をインストールする場合、KONA 3ボードのファームウェアをアップデートする必要があります。

※すでにKONA 3 旧バージョンソフトウェアによってファームウェアのアップデートを行っている場合でも、最新のファームウェアにアップデートする事を推奨します。

以下の手順に従ってファームウェアのアップデートを行ってください。

【手順】

1. ドライバソフトウェアのインストールが成功したら / アプリケーション / AJA Utilitiesフォルダ内にある"AJA KONA Firmware Updater"アプリケーションを起動してください。
2. 起動後に"Continue"ボタンを数回押してアップデートの作業を続けます。



3. 右図の囲欄に、現在のファームウェアバージョンが表示されたら"Install"ボタンを押してファームウェアのアップデートを行います。



4. ファームウェアのインストールが完了したら、"Quitボタン"を押し、アップデートを終了させます。その後、Mac Pro本体をシステム終了させ、電源をOFFにします。



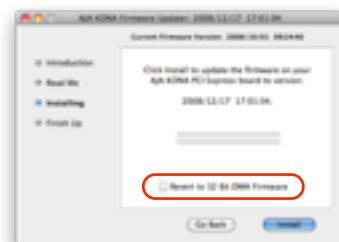
5. 電源がOFFになったことを確認し、5秒ほど待ってから電源を入れ起動させます。

Note : 再起動を選択しただけでは、新しいファームウェアがロードされません。必ずシステム終了させる必要があります。

重要 : アップデート中はMac Pro本体の電源を落とさないでください。また、アップデートプロセスが開始した後にアップデートを終了しないでください。

以前のファームウェアに復帰する場合

KONAソフトウェアをバージョン6.0より前のものに戻す必要がある場合には、KONA 3のファームウェアも32bitファームウェアに戻さなければなりません。32bitファームウェアに戻すには、「AJA KONA Firmware Updater」アプリケーションを使用して、「KONA 3ファームウェアアップデート：手順3」まで進んでください。ファームウェアのバージョンが表示されている画面で、「Revert to 32 Bit DMA Firmware」チェックボックスにチェックを入れ「Install」ボタンを押します。その後は、アップデート後の手順と同じく、Mac Pro本体を終了し、数秒後にシステムを起動してください。



KONA 3G/LHi/LHe Plus/lo XT/lo Express ファームウェアアップデート

KONA 3G/LHi/LHe Plus/lo XT/lo Express ソフトウェアは、ドライバと同時にファームウェアアップデートデータを「/アプリケーション/AJA Utilitiesフォルダ」にインストールします。このアップデートデータは、Macが起動する際に自動でドライバとファームウェアを比較し、バージョンが不一致の場合は自動的にファームウェアアップデートデータが起動してアップデートを促します。ファームウェアアップデートデータが自動で起動した場合は、ファームウェアのアップデートを行うことをお勧めします。

※ファームウェアアップデートは起動プロセスの早い時期に処理を行うため、Finderなどのウィンドウに隠されてしまい、ファームウェアアップデートの表示が見えなくなる場合があります。この問題を回避するため、ドライバーのインストールを行った場合は、再起動の前に全てのウィンドウを閉じておくことをお勧めします。

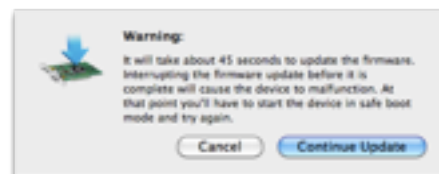
ファームウェアのアップデートを行う場合は、以下の手順に従ってください。

【手順】

1. KONA ソフトウェア/lo ソフトウェアのインストールが成功したら、/アプリケーション/AJA Utilitiesフォルダ内にある「AJA KONA Firmware Updater」アプリケーションを確認し、起動してください。ファームウェアアップデートが起動すると、右図のような画面が表示されます。
2. チェックボックスにチェックが入っているかを確認してください。チェックが入っている場合は、ボードのファームウェアが古いのでアップデートが実行されます。チェックが入っていない場合はアップデートされません。

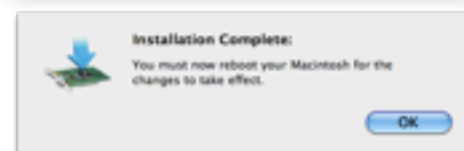


3. Update Firmwareボタンを押すと、右図のようなダイアログが表示されます。内容を確認後にContinue Updateボタンを押してください。



ダイアログの内容：“ファームウェアのアップデートには約45秒の時間を要します。アップデートが完了する前に作業を中断することは、KONA 3G/LHi/LHe Plus/lo XT/lo Express が故障する原因になります。中断してしまった場合は、カードをセーフブートモードで起動させ、再度ファームウェアアップデート作業を行う必要があります。”

4. アップデータがKONA 3G/LHi/LHe Plus/lo XT/lo Express にファームウェアのダウンロードを開始すると、進捗状況をアップデートスクリーンに表示します。全てのファイルのダウンロードが完了すると、ステータス欄に「Success」と表示され、Installation Completeのダイアログとともにアップデート作業が完了します。OKボタンを押した後、Macを再起動してください。



重要：アップデート中はMacの電源を落とさないでください。また、アップデートプロセスが開始した後にアップデートを終了しないでください。

KONA LHi のセーフブート手順

ファームウェアのアップデート中に停電やその他の事故によって処理が中断された場合、KONA LHi が正常に使用出来なくなる可能性があります。その場合、以下の手順にしたがってKONA LHi を正常な状態に戻す必要があります。

【手順】

1. Macの電源を落とし、Mac側面のパネルを外して内部が見えるようにしてください。
2. Mac内部のKONA LHi カードを確認してください。
(取り外す必要はありません)
3. 右の写真を参考にセーフブートボタンを確認してください。
4. セーフブートボタンを押しながら、Macの電源を入れてください。
5. 赤と緑のLEDが両方とも点灯するまでセーフブートボタンを押し続けてください。
6. 手を放し、Macが完全に起動するまで待ちます。
7. /アプリケーション/AJA Utilitiesフォルダの中にあるAJA KonaUpdaterを起動し、前述の「ファームウェアのアップデート」手順にしたがってアップデートを実行してください。

